



013970-000-9

特44-817

黒住宗忠講話三十箇条

星島 良平/著

M9

ABB-0217



東坡先生集卷之二

星鳴良平著

卷之三

卷之三

卷之三

This vertical calligraphy strip features the characters '狂歌' (Kōka) written in a bold, expressive cursive script. The characters are black ink on a white background. The style is fluid and dynamic, with varying line thicknesses and ink saturation. The characters are arranged vertically from top to bottom.

The image shows a vertical column of Chinese calligraphy in cursive script (caoshu). The text consists of four identical lines, each reading "行酒令" (Xing Jiu Ling), which translates to "Play a drinking game". The characters are written in a fluid, expressive style with varying line thicknesses. To the right of each line, there are small, separate characters that appear to be signatures or personal identifiers.

卷之三

王
子
之
書
卷
之
一
王
子
之
書
卷
之
二
王
子
之
書
卷
之
三

あ
か
さ
は
ま
あ
か
さ
は
ま
あ
か
さ
は
ま

王羲之書

卷之三

第十一章 ○ 金剛院の事

海老。三本化粧。元首

操作。手加勁。布疋

將。秋吉。人皆嗤笑

任。○ 反撃。喜多川

追。福井喜多川。喜

今。取作。子。何。序

上。毛。加。達。○ 種。萬。難。

佐。藤。喜。多。○ 佐。喜。多。傷。之。は

那。陽。流。也。○ 也。角。竹。流

● 每。唐。陽。氣。及。之。○ 疾。

人の罪行ミケイをヲ知シる。

上風アキラカが流フ。兼ハうれし

修養ジョウヨウをヲす。虚ハき傷ツガを

邪陽ヤヨウをヲ流フ。心ハの角ツヅとト流フ

○意ヒをヲ清シ陽ヨウ氣キをヲ吸フ。心ハの根ハをヲ復ス

てテ身ハがガ良キ。不ハ良キ起ハらハ觸タく

生ハ命ミツバチをヲ失フ。無ハ能キ死ス。

天ハ日ハ持ハけル。地ハ萬ハ物モノ抱ハき

鳥ハ空ハ飛ハぶ。萬ハ物モノ生ハまス。

萬ハ物モノ之ハ生ハまス。天ハ萬ハ物モノ抱ハき

萬ハ物モノ之ハ死ス。地ハ萬ハ物モノ抱ハき

計ハの山ハ皆ハ死ス。二ニ六ロ

天子の御代を以て、御内閣の事務を司る。

天子の御代を以て、御内閣の事務を司る。○近衛將軍

天子の御代を以て、御内閣の事務を司る。○近衛將軍

天子の御代を以て、御内閣の事務を司る。○近衛將軍

天子の御代を以て、御内閣の事務を司る。○近衛將軍

天子の御代を以て、御内閣の事務を司る。○近衛將軍

天子の御代を以て、御内閣の事務を司る。○近衛將軍

天子の御代を以て、御内閣の事務を司る。○近衛將軍

天子の御代を以て、御内閣の事務を司る。○近衛將軍

天子の御代を以て、御内閣の事務を司る。○近衛將軍

宗忠の御上饗を以て、御内閣の事務を司る。

がれと難かく筆ひらきし

走一廢都大河の事時空

度はれまへ度る集

白哉

宗忠の御上饗^{おもて}玉山後^よ子夜^よ山氣移^{かわ}ゆる
雪^{ゆき}に一詩^一の薄^{うす}詠^{よみ}玉山行^{ゆき}也^よ御^ご其^そ人^{ひと}
其^そ人^{ひと}之^の口^{くち}不^ふ能^な也^べ其^そ人^{ひと}が^がも^もり^りと^と其^そ人^{ひと}
度^{たど}り^り志^しせん^{せん}其^そ人^{ひと}が^がも^もり^りと^と其^そ人^{ひと}
玉^{たま}山^{さん}也^や此^この十二^{じゅうに}月^{つき}相^あ月^{づき}相^あ月^{づき}相^あ月^{づき}相^あ月^{づき}

星鷗良平

著者 士族 星鷗良平

昌黎縣佐野市昌黎町中野本

明治九年十一月成

出版人 士族 星鷗良平

